



令和3年度 学校便り

与論中だより

令和4年2月1日与論町立与論中学校

校訓
誠 協 創 自
体力 気力 調 造 主



より具体的な夢を抱いて

校長 徳重 正宏

下の文章は某雑誌の記事の一部です。

「大きくなったら何になりたい?」……………「別に」
 「じゃ、大きくなったら何になると思う?」…「多分、会社員。だけど早く定年になりたいんだ」
 「どうして?」……………「だって何もなくていいんだもん」
 これは小学生の男の子と交わした会話ですが、その子は特別に変わった子でも、元気のない子でもありません。どこから見ても、普通に見える子供です。(以下略)

子ども自身の意志とは関係のない負荷がかかっている現実の問題を抱きました。特に、「早く定年になりたい」「何もなくて良い生活をしたい」と言うことは、切実すぎて、心に刺さるものがあります。多分、この子の生活は、いつも重荷を背負った感じなのかもしれません。自分の内面からうながされて何かに没頭するなどということとは、あまり縁のない生活を送っているのでしょう。だからこんなに年若いのに心が疲れて、夢も希望ももてなくなってしまっているのではないかと思います。

何も考えないでハシャギまくるのが、私には子どもの本当の姿のように思えてなりません。もちろん、外から与えられた課題をこなしていくことも大切です。しかし、どんなお利口さんになっても、生命力が枯渇していたのではどうにもなりません。

本校の2年生は2月9日に立志式が計画され、自分の目標や夢について発表する場があります。そこではできる限り具体的な夢や目標を自分の言葉で表現してほしいと思っています。そして、その理由やそこに必要なことまで話してくれると嬉しいものです。少なくとも職業名だけに終わらず、例えば、「人の役に立つ〇〇さんのような看護師」、「来た人を笑顔にする〇〇店の〇〇シェフ」、「子どもに好かれる〇〇先生みたいな保育士」という程度は、伝えられるよう自分探しをしてほしいと思います。

上記のような小学生の言葉では残念です。中学生の時期に夢や目標を持ち、自分磨きをしていくよう諦めず努力を続けてください。

「夢見る力」は、生きる力の原動力です。変化の激しいこれからの社会を生きるには、AIにない想像力を備えた人材が必要です。この想像力が、新たな創造を生み出します。また、夢だけを語るならば、それはロマンの世界、文学です。しかし、子どもは本能的に夢の実現を目指し創造するものです。保護者の皆様、子どもたちに壮大な夢を見る力をつけられるよう応援していただくと幸いです。もちろん、学校も支援して参ります。



令和4年度 学校教育目標

未来の創り手となる …… 追記：数年先だけでなく、10年、20年先も見据えて
生徒の夢実現に向けて、
確かな学力と豊かな心を育てる } 継続：変更なし

そつせんすいはん

第75期 生徒会目標

「率先垂範」

学校目標は、急激に変化する時代を生きていく生徒達が、未来を見据え、将来社会を背負うべく力に繋げたいという思いで追記しました。生徒会目標は生徒自ら気づき、自主的主体的に動くことを目指す生徒会のスローガンで、追記に関連し、期待しているところです。

1年生が先輩として学校紹介！（入学説明会 1月21日）

令和4年度の新入生に意欲をもって入学できるようにと中学1年生が小学6年生を対象に交流会を実施しました。中学生は交流会のために、教室にメッセージを描いたり、中学校の紹介資料を準備したりして、6年生に学校紹介を行いました。交流会は各小学校区ごとに行い、小学生の中には久しぶりの再開を喜んだり、中学校の敷地の広さに驚いたりする姿も見受けられました。



また、今から部活動を楽しみにしている児童もいて、目をキラキラ輝かせながら、先輩の部活動説明に興味津々な様子で聞き入っていました。



体育館では保護者を対象に中学校の概要を説明し、入学準備について説明会を行いました。現在、53名の新入生が入学予定となっています。

小学生との交流を通して、1年生は先輩としての心構えを再確認し、来年度につながる良い機会となりました。4月の入学を生徒、職員一同楽しみにしています。

ヨロン海洋教育フェア（1月28日）

町内の各学校が海洋教育の学習の成果を共有し、個々の学びを深め、海洋教育の地域展開を推進することを目的として、与論町砂美地来館においてヨロン海洋教育フェアが実施されました。

中学校の代表として、2年生が参加し、2名の代表生徒がプレゼン資料を用いて、これまで学習してきた内容をまとめ、発表・提言を行いました。

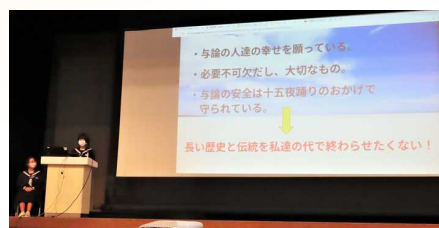


テーマ	発表者	学級
与論の観光の現状と具体策	里見 虹夏	2-2
千年続く踊りにするために	沖 寧音	2-1

里見さんはswot分析を活用し、課題と具体策を見出し、この島の自然と伝統を守っていきたくて発表しました。

沖さんは十五夜踊りの歴史を調べ、もっと若い人に興味をもってもらうために、十五夜踊りを現代語訳し、文化祭等で発表していく考えを提言しました。

どちらの発表も郷土への愛情にあふれ、今後の与論の発展につながる立派な内容でした。



PTA登校指導ありがとうございました。

1月11日～15日の期間にPTA生活・保健委員による登校指導を行いました。

<意見等の一部>

- 並進走行する生徒が複数見受けられた。
 - 交通ルールをきちんと守り、寒い中でしたが、自転車通学を元気いっぱい頑張っている姿にたくましさを感じました。
- 詳細については3学期のPTA等でお知らせします。

～ お願い ～

- 「学校教育に関するアンケート」を配布しています。提出〆切りが2月7日（月）となっていますので御協力をお願いします。
- 令和4年度に保護者等の都合により、お子さんが転出予定の場合は早めに学校へお知らせください。

月	日	曜	今後の主な行事
2	3	木	与論高校入試
	7(月)～9(水)		3年生期末テスト
	9	水	立志式(2年)・合格内定発表(与高)
	16	水	学年・学級PTA(3年)・家庭教育学級
	19	土	土曜授業
	21	月	スクールカウンセラー来校
22(火)～25(金)			1・2年期末テスト
3	3(木)・4(金)		与論高校学力定着度調査(3年)
	9	水	学年・学級PTA(1年・2年)
	10	木	合格者体験発表会(与論高校)
	12	土	土曜授業・クラスマッチ
	15	火	第74回卒業式
	16	水	公立合格発表
25	金	修了式・離任式	